

2019年度 専門実務課程

地方公会計制度＜総務省と共催＞

開催の御案内

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）では、「地方公会計制度＜総務省と共催＞」と題した研修を下記のとおり開催します。

平成26年4月に総務省より財務書類の作成に関する統一的な基準が示されました。

この研修では、地方公会計の目的や位置づけ、財務書類等の作成及び分析手法、分析を踏まえた公共施設マネジメントへの活用事例の講義等を通じて、統一的な基準による地方公会計実務を学びます。

また、複式簿記・発生主義を初めとする財務書類の作成にあたっての基礎的な知識から、財務書類や指標を用いた行政コスト等の分析に関する知識を深めるとともに、分析結果を踏まえた諸課題への応用に向けた演習を行うことで、地方公共団体における自治体経営に係る能力の向上を図ります。

この研修は、申込期限までに受講者が確定できない場合でもお申込みいただけます（URL:<http://www.jamp.gr.jp>参照）。多くの皆様の御参加をお待ちしております。

開催要領

日程	2019年7月22日（月）～7月26日（金）（5日間）
場所	市町村職員中央研修所（通称：市町村アカデミー）
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※地方公会計制度に関する事務について実務経験が1年未満の職員を対象とします。 なお、定員を超える申し込みがあった場合の受講決定に当たっては、経験年数の短い職員を優先します。
定員	50名
経費	8,250円以内（食費を除く。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。）
申込期限	2019年5月9日（木）
申込方法	当研修所ホームページの「研修受講申込」の「電子申込」サイトから申し込んでいただくか、「研修受講申込書」に必要事項を御記入の上、FAXにより送付してください。「氏名未定」でもお申込みいただけます。

※記載内容については、都合により変更となることもあります。あらかじめ御了承ください。

問合せ先：市町村職員中央研修所 研修部
〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田1-1
TEL：043-276-3126 FAX：043-276-8484 URL：<http://www.jamp.gr.jp>

内容と時間

7/22
月

- 13:30～15:00 受付
- 15:30～ オリエンテーション・開講式

7/23
火

- 9:00～10:10 地方財政における地方公会計の推進と公共施設の適正管理（講義）
総務省自治財政局財務調査課長 長谷川 淳二 氏
内容 地方公会計に関するこれまでの経緯や統一的な基準の概要、活用事例を中心に、地方公会計と公共施設マネジメントにおける現状について講義を行います。
- 10:25～12:00 統一的な基準による財務書類等の作成実務について
①複式簿記の基礎、作成実務～決算整理仕訳まで～
②財務書類・附属明細書の作成と検証（全体・連結含む）（講義・演習）
EY新日本有限責任監査法人 パブリックセクター 公認会計士 村上 武志 氏 上村 智文 氏
内容 地方公会計制度導入・運用支援を行っている公認会計士により、財務書類等の作成に必要な知識（複式簿記の基礎から作成実務まで）とその留意点、特に作成後のチェックポイントについて解説し、統一的な基準に関する理解をより深めていただきます。
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～17:00 統一的な基準による財務書類等の作成実務について
①複式簿記の基礎、作成実務～決算整理仕訳まで～
②財務書類・附属明細書の作成と検証（全体・連結含む）（講義・演習）
EY新日本有限責任監査法人 パブリックセクター 公認会計士 村上 武志 氏 上村 智文 氏

7/24
水

- 9:00～10:35 公会計制度の理論（講義）
千葉大学大学院社会科学研究院教授 大塚 成男 氏
内容 自治体経営における地方公会計の適切な理解の必要性を確認するとともに、財務書類等から得られる情報を用いた自治体の財政状況等の把握・分析及び課題の解決など地方公会計を活用して自治体経営を行う能力の向上を図ります。
- 10:50～12:00 統一的な基準による財務書類等の作成実務について
③財務書類・附属明細書の作成実務と分析手法（講義・演習）
EY新日本有限責任監査法人 パブリックセクター 公認会計士 上村 智文 氏 五十嵐 郁貴 氏
内容 地方公会計制度導入・運用支援を行っている公認会計士により、財務書類等の分析手法や、財務書類の数値を用いた指標等による財務状況の分析手法等を解説し、統一的な基準による財務書類等の見方に関する理解をより深めていただきます。
- 12:00～13:00 昼食
- 13:00～15:15 統一的な基準による財務書類等の作成実務について
③財務書類・附属明細書の作成実務と分析手法（講義・演習）
EY新日本有限責任監査法人 パブリックセクター 公認会計士 上村 智文 氏 五十嵐 郁貴 氏
- 15:30～17:00 固定資産台帳の更新実務と活用事例（講義・演習）
EY新日本有限責任監査法人 パブリックセクター 公認会計士 上村 智文 氏 五十嵐 郁貴 氏
内容 固定資産台帳の更新に必要な知識と実務上の留意点を学ぶとともに、台帳の情報を基に公共施設の更新必要額の推計を行うなど、具体的な活用事例について解説するなど、公共施設マネジメントに活用する方法を学びます。

内容と時間

9:00~12:00 財務書類等を活用した自治体経営分析（講義・演習）

EY新日本有限責任監査法人 パブリックセクター 公認会計士 五十嵐 郁貴 氏
高橋 宏延 氏

内容 財務書類等を自治体の経営分析に活用するために必要な知識と分析手法についての解説、演習及びグループ討議を通じて、財務書類等を実際に活用していくうえでのノウハウや分析の視点を実践的に学びます。

7/25 木 12:00~13:00 昼食

13:00~14:10 自治体の活用事例（レクチャー&フォーラム）

愛知県日進市総務部財政課主査 味岡 正樹 氏

内容 愛知県日進市における公会計の活用の推進に向けた取組を通じて、その手法や実務上の課題を学びます。

14:25~17:45 財務書類等を活用した自治体経営分析（グループ討議）

EY新日本有限責任監査法人 パブリックセクター 公認会計士 五十嵐 郁貴 氏
高橋 宏延 氏

9:00~12:00 事前課題の発表及びディスカッション（発表・全体講評）

EY新日本有限責任監査法人 パブリックセクター 公認会計士 五十嵐 郁貴 氏
高橋 宏延 氏

内容 各団体の地方公会計実務において抱えている課題を共有し、その改善策についてディスカッションを行うことで、財務書類等を活用した自治体経営分析の理解を深めます。

7/26 金 12:10~ 修了式

研修所へのアクセス

東京	JR総武線（快速）30分	津田沼（乗換え）	JR総武線（各停）3分	幕張本郷（下車）	路線バス 約10分	市町村アカデミー
上野	JR山手線又は京浜東北線4分	秋葉原（乗換え）	JR総武線（各停）41分			
新宿	JR中央線（快速）11分	御茶ノ水（乗換え）	JR総武線（各停）43分	タクシー 約5分 (徒歩25分)		
大手町	東京メトロ東西線（快速）22分（各停）29分	西船橋（乗換え）	JR総武線（各停）12分			
羽田空港	京浜急行（エアポート快特）15分	品川（乗換え） JR横須賀・総武線39分	津田沼（乗換え） JR総武線（各停）3分	路線バス 約10分		
羽田空港第1ビル	モノレール（空港快速）17分	浜松町（乗換え） JR山手・京浜東北線10分	秋葉原（乗換え） JR総武線（各停）41分			
羽田空港第2ビル	モノレール（空港快速）19分			タクシー 約5分 (徒歩25分)		
東京	JR京葉線（快速）30分（各停）38分					
有楽町	東京メトロ有楽町線13分	新木場（乗換え）	JR京葉線（快速）21分（各停）31分	路線バス 約10分		
羽田空港第1ビル	モノレール（空港快速）17分	浜松町（乗換え） JR山手・京浜東北線5分	東京（乗換え） JR京葉線（快速）30分			
羽田空港第2ビル	モノレール（空港快速）19分			タクシー 約5分 (徒歩25分)		
羽田空港	リムジンバス60~180分程度（事故・渋滞が頻発するため、余裕をもってご利用ください。）					

